

資料提供
令和6年10月18日
課名：健康危機管理課
(感染症・疾病管理センター)
担当者：片平
内線：3068
直通電話：082-513-3068

令和6年度第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会 の開催について

1 趣旨

中国・四国ブロックのエイズ医療水準の向上と予防対策の推進等を図るため、関係者による連絡協議会を開催する。

2 日時及び場所

【日時】令和6年10月23日(水) 14:30～16:45

【場所】メルパルク広島 5階 「桜」(広島市中区基町6-36)

3 出席機関

厚生労働省、文部科学省、中国・四国ブロック拠点病院、中国・四国エイズ治療中核拠点病院、中国・四国エイズ治療拠点病院、広島県臨床心理士会、中国・四国各県、政令指定都市 等

4 内容

14:30～14:35 あいさつ

14:35～15:15 報告「HIV/AIDS チームの取組—MSW・薬剤師の関わりを中心に—」

報告者：独立行政法人国立病院機構 福山医療センター

医療福祉相談課長・主任 MSW 木梨 貴博

薬剤師 安岡 悠典

15:15～15:45 患者からの提言

提言者：地域原告団

15:55～16:45 医療講演「新しい治療と長期療養に伴う合併症」

演者：国立研究開発法人国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター 救済医療室長 上村 悠

その他講演「我が国におけるエイズ医療体制」

演者：厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部

感染症対策課エイズ対策推進室 室長補佐 芦澤 信之

5 その他

傍聴受付は、当日14:20から会場で行います。

報道機関の方へのお願い

公開としますが、次の点に御配慮ください。

- ・「患者からの提言」については、カメラ等による発言者の撮影(録音も含む)は御遠慮ください。
- ・上記以外の内容については、カメラ等による撮影は可能です。

ただし、地域原告団の方が会場後部あたりに着席されますので、会場中央から後部までの撮影は御遠慮ください。

【参考】

○ブロック拠点病院

国が全国8ブロック毎に選定している病院であり、次の機能を有する。

- ①H I V感染症に関する専門外来の設置や全科対応による、総合的なエイズ診療
- ②臨床研究の実施
- ③ブロック内拠点病院等の医療従事者に対する臨床研修等の実施
- ④情報収集、提供 等

○エイズ治療中核拠点病院

エイズ治療拠点病院のうち、各都道府県における総合的なエイズ医療体制の確保と診療の質の向上を図るために都道府県が選定した病院であり、次の機能を有する。

- ①高度なエイズ診療
- ②必要な施設・設備の整備
- ③エイズ治療拠点病院等に対する研修、医療情報の提供
- ④エイズ治療拠点病院等との連携（連絡協議会の開催） 等

○エイズ治療拠点病院

各地域でエイズ診療の拠点となる病院として各都道府県が選定した病院であり、次の機能を有する。

- ①総合的なエイズ診療
- ②必要な医療機器及び個室の整備
- ③カウンセリング体制の整備 等

○中国・四国ブロックのエイズ治療拠点病院の指定（選定）状況

	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	計
ブロック拠点病院				3						3
中核拠点病院	1	1	1	3	2	2	1	1	1	13
拠点病院	2	5	10	5	5	6	5	4	5	47

※ブロック拠点病院及び中核拠点病院は全て拠点病院